

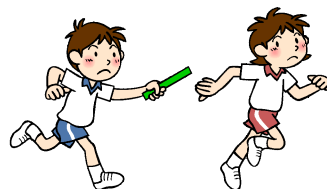


学校だより

かけはし

鹿児島市立皇徳寺小学校
平成30年度 10月号
学級数 22学級
児童数 490人

第28回皇徳寺小運動会を終えて



9月30日に予定していましたが第28回皇徳寺小学校運動会は、台風24号の影響により、10月3日に延期せざるを得なくなり、多くの皆様に御迷惑をおかけしましたことを深く、お詫び申し上げます。

しかしながら、皇徳寺小運動会スローガン「手を伸ばせ！、その手で勝利をつかみ取れ！」のもと、6年生を中心に、全校児童490人が力を合わせ優勝を目指して最後まで力の限り頑張った運動会を開催できたのではないかと思います。

夏休み中から運動会準備に取りかかった職員、夏休み明けすぐから約1か月の間、運動会練習に懸命に打ち込んできた子供たち、それを支えてくださった保護者や地域の皆様のおかげで、今年も子供たちが主役の運動会を来場された方々に、お届けすることができたのではないかと喜んでいきます。(全ての保護者の皆様にお届けしたかったのですが・・・)

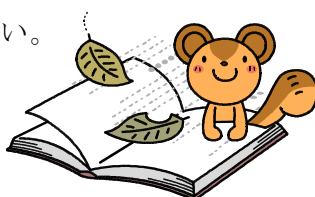
今年は白組が優勝しましたが、負けた赤組も立派に競技や演技に取り組んでくれました。勝った白組、負けた赤組ともに笑顔で満足して終えることができた運動会でした。

学校行事の中でも最も大きな行事の1つである運動会。学力向上に向けた座学の学習もとても重要ですが、運動会等を通して、その土台となる心身の鍛錬も必要なことだと考えています。喜びや悲しみを味わったり、悔しい思いをしたりしながら子供たち一人一人が確かな成長を遂げてくれたことでしょう。



さて、いよいよ10月に入り、〇〇の秋に突入します。皆さんは何の秋を過ごしますか？読書の秋、文化の秋、スポーツの秋、芸術の秋、やっぱり食欲の秋等々。夜が徐々に長くなり、家族との団らんの時間を過ごす中で、親の思いや願いを子供たちに言い聞かせたり、子供たちの様子を聞き出したりすることもよいかもしれませんね。

また、心静かに読書に集中することもよいでしょうね。どんな秋にするか、家族みんなで話し合い、秋の夜長を楽しんでください。





かけはし

全国学力・学習状況調査報告編

皇徳寺小学校

学校だより

平成30年10月発行

平成30年4月に行われた「平成30年度全国学力・学習状況調査(対象学年：6年生)」の結果概要をお知らせします。この調査は、5年生までの学習内容をもとに、定着度の把握や指導法改善をねらいにしています。「A」の調査は主に「知識」を、「B」の調査は主に知識をもとにした「活用」を、児童質問紙は、子どもたちの生活や学習の様子、考え方について調査しています。これらの結果をもとに、今後さらに全学年の子どもたちの学力向上のために学校と家庭が一体となった取組を推進していきたいと思っておりますので、御理解・御協力のほどよろしくお願ひします。

＜教科に関する結果概要＞

本校は、国語A・B、算数A、理科は全国・市の平均をやや下回りました。
算数Bは国・市を下回る結果となりました。

＜国語A・算数A＞

国語Aでは、相手や目的に応じて伝えたいことを筋道を立てて説明する力が、算数Aでは、小数を伴う単位量あたりの求め方や円周率の意味理解が特に低い。

＜国語B＞

話し相手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べ考えをまとめる力や相手に物事のよさを伝えるため比較検討する手法の大切さを捉える力に課題が残る。

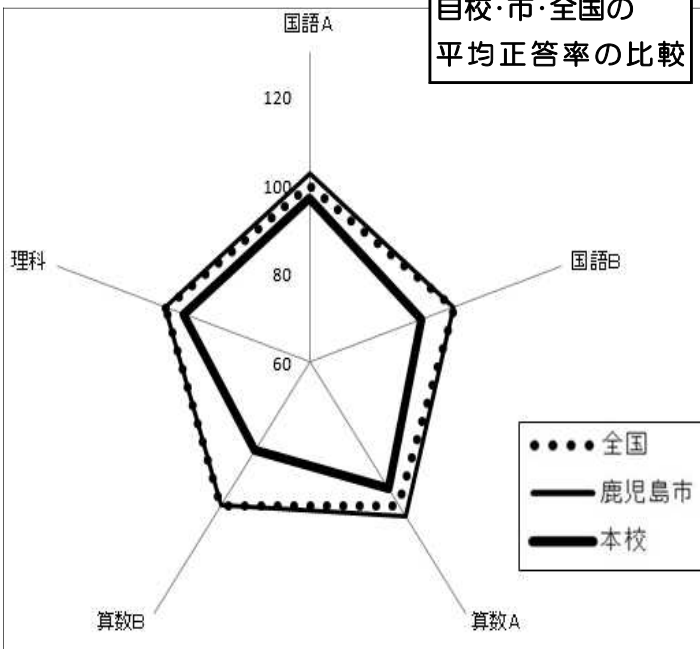
＜算数B＞

示された情報を解釈し、場面を表した図に数量を書き加えながら関係性を捉えたり、算数の問題場面から見出した数量関係を基に、論理的に考え分配法則を用いた式に表現したりする力に難がある。

＜理科＞

調べた結果を、問題に対応した視点で分析し考察したり、質量保存の法則を食塩水の問題にあてはめて考察したりする力が優れている。一方で、浸食・堆積等といった水の働きについてや関節・骨・筋肉といった人体の身体の働きを示す科学的な言葉や概念の正確な理解に課題がある。

各校・市・全国の平均正答率の比較



＜質問紙＞（現6年生が今思うこと、考えていること）

- ◎ 全国に比してよい傾向にあるもの
 - ・朝食を毎日食べている
 - ・学校に行くのが楽しい
 - ・人の役に立つ人間になりたいと思う
 - ・家で学校の宿題をしている
 - ・家で予習・復習などの自主学習に教科書を使っている
 - ・問題の解き方が分からないときはあきらめずにいろいろな方法を考える
- 全国に比して劣る傾向にあるもの
 - ・毎日、同じぐらいの時刻に起きている
 - ・家で自分で計画を立てて勉強をしている
 - ・家で、学校の授業の予習・復習をしている
 - ・今住んでいる地域の行事に参加している
 - ・これまでの授業や課外活動で地域のことを調べたり地域の人と関わったりする機会があった
- ▲ 全国でも本校でも課題として受け取れるもの(改善が必要と思われるもの)
 - ・地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考えることがある
 - ・新聞を読んでいる
 - ・放課後や週末に家でテレビやビデオ視聴、ゲームやネットをしている
 - ・地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり一緒に遊んだりした経験
 - ・普段、学校の授業時間以外での読書時間

＜今後の学校での主な取組＞

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1 分かる授業・学力をつける授業の充実 | ○ エバーサルゲザインの授業(みんなに分かりやすい) |
| ○ 単元テスト無回答0、テストの100点返却の完全実施 | 2 基本的学習の約束事の徹底 |
| ○ 対話的な学びの研究推進(各教科・道徳、等) | ○ 「学習の約束事」の指導、3構えの徹底 |
| ○ 相互参観授業の実施(深い学びの場面設定) | 3 読書活動の充実 |
| ○ ICT機器を積極的に活用した授業 | ○ 読書タイムや読書旬間等による読書意欲の高揚、読書環境の整備、1-メディア |
| ○ TT、少人数指導・習熟度別指導による学習指導 | |

＜今後の家庭での主な取組＞

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1 基本的な生活習慣の確立 | 2 家庭学習の充実 |
| (1) 「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底 | (1) 学習時間の確保<10分×学年+20分> |
| (2) メディアとの上手なつきあい方(ル-ルづくり) | (2) 家庭学習の手引きの活用(家庭での学習チェック) |
| (3) 地域・あいご・PTA・学校行事等への親子参加 | (3) 読書時間設定の工夫(学習の環境作り) |

※ 9月3日付で配布しました「職員・児童の自己評価(1学期)を受けた改善策」も御参照ください。